

東京ドームシティ アトラクションズ 新アトラクション

おんりょうざしき
お化け屋敷『怨霊座敷』

2018年4月20日(金)オープン

お化け屋敷プロデューサー五味弘文氏が手掛ける新しい恐怖のエンタテインメント

東京ドームシティ アトラクションズでは、2018年4月20日(金)に、新アトラクションとしてお化け屋敷『怨霊座敷』をラクーアゾーンにオープンします。お化け屋敷プロデューサー・五味弘文氏と、ウルトラテクノロジスト集団「チームラボ」が、エンタテインメント性を追求した新たなお化け屋敷を演出します。

『怨霊座敷』は、<靴を脱いで入る>お化け屋敷です。足を踏み入れた家では、かつてある夫婦の間に恐ろしい惨劇が起きていました。今でも、怨念はその場に残り、床下からあなたを狙ってきます。靴を脱ぐことで無防備になった足元が、恐怖心を一層高めます。

今作も、1992年から東京ドームシティ アトラクションズのお化け屋敷をプロデュースするお化け屋敷プロデューサー・五味弘文氏が演出を担当。また、エンタテインメント性をさらに強化するため、ウルトラテクノロジスト集団「チームラボ」が初めてお化け屋敷の映像演出を手掛けます。ただ怖いだけではなく、お化け屋敷の面白さを追求した新しい恐怖のエンタテインメントを、ぜひお楽しみください。

【新アトラクション概要】

- ◎名 称: お化け屋敷『怨霊座敷』
- ◎オープン日: 2018年4月20日(金)
- ◎営業時間: 10:00~21:00
※季節・天候などにより異なる場合があります
- ◎場 所: 東京ドームシティ アトラクションズ ラクーアゾーン
- ◎料 金: 820円
※ワンデーパスポート・ナイト割引パスポート・ライド5・乗り物1回券での入場可
- ◎入場規定: 6歳以上
- ◎企画・制作: (株)オフィスバーン
- ◎プロデュース: 五味弘文氏
- ◎映像演出: チームラボ
- ◎U R L: <https://at-raku.com/attractions/laqua/onryouzashiki/>
- ◎T w i t t e r: @at_raku_obake



お客様からのお問い合わせ先: 東京ドームシティ アトラクションズ TEL. 03-3817-6001

【ストーリー】

夜雨子は透き通るような白い肌の女性でした。

結婚式を控えたある日、夜雨子の婚約者が、収集していた蛾に針を刺そうとして指先を傷つけてしまいます。蛾は夜雨子の白無垢にとまります。男が捕まえようとしたとき、指先の血が純白の生地を汚してしまいました。

たった一点の血は、二人の関係を崩すには十分でした。

夜雨子に責められた男は、次第に彼女から心が離れ、別の女とつき合うようになりました。

ある日その女が白粉を差し出すと、夜雨子にあげてほしいと言います。

白粉を塗り始めた夜雨子は、次第に肌がただれ始めました。

「白粉をつけてもつけてもきれいにならないの」

たまりかねて男の家を訪ねた夜雨子の前に、男と女が現れました。二人は薄笑いを浮かべて言いました。

「その白粉には、蛾の鱗粉が入っているからだよ」

夜雨子は強い衝撃を受けました。

くっつかかる夜雨子を、二人が突き飛ばし足蹴にするうちに、やがて彼女は動かなくなっていました。二人は、その死体を家の床下に埋めると、この家を出て行ってしまいました。

その後、この家に引っ越してきた人は、夜な夜な床下から怨めしい女の声を聞くようになります。

そして、口を揃えて言うのです。

この足の下に、だれかが、いるんです……！

【お化け屋敷プロデューサー・五味弘文氏】

1957年、長野県生まれ。

1992年から、東京ドームシティ アトラクションズのお化け屋敷を手がける。お化け屋敷にストーリーを持ち込み、お客様に役割を担わせることでそのストーリーに参加させるスタイルを確立する。

東京ドームシティ アトラクションズでプロデュースしたお化け屋敷の代表作に、赤ん坊を抱いて歩く『赤ん坊地獄』、手錠に繋がれて歩く『恐怖の手錠地獄』、十年間隠れたままの男の子を見つける『恐怖のかくれんぼ屋敷』、怨霊の薬指に指輪をはめる『呪い指輪の家』などがある。

2017年夏には札幌、大阪、熊本など全国9ヶ所でお化け屋敷を展開するなど、お化け屋敷プロデューサーとして全国各地で活躍中。

『人はなぜ恐怖するのか？』（メディアファクトリー）、『お化け屋敷になぜ人は並ぶのか』（角川 one テーマ21）、小説『憑き歯～密七号の家』（幻冬舎文庫）などの著書もある。



五味弘文氏

【チームラボ】

最新のテクノロジーを活用したシステムやデジタルコンテンツの開発を行うチームラボは、プログラマー、エンジニア、CGアニメーター、絵師、数学者、建築家、ウェブデザイナー、グラフィックデザイナー、編集者など、デジタル社会の様々な分野のスペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。アート、サイエンス、テクノロジー、クリエイティビティの境界を越えて、集団的創造をコンセプトに活動している。47万人が訪れた「チームラボ 踊る！アート展と、学ぶ！未来の遊園地」などアート展を国内外で開催。他、「ミラノ万博2015」の日本館、ロンドン「Saatchi Gallery」、パリ「Maison & Objet」、5時間以上待ちとなった「DMM.プラネッツ Art by teamLab」、シリコンバレー、台湾、ロンドンでの個展、シンガポールで巨大な常設展など。2月9日から徳島にて「チームラボ 川と森の光のアート祭」開催。

URL: <http://www.team-lab.com/>

